

西川 昌弥 先生

Nishikawa Masaya

兵庫県立御影高校

挑戦の中に、
未来につながる
成長がある

担 任を受け持つ3年生は、コロナ禍による臨時休業中に入学してきました。当時、全国の学校がそうだったように、本校も学びを止めまいと、あらゆる手を尽くしました。教師が挑戦する姿を見せれば、生徒は前向きになれるのではないかと校内で話し合い、本校で初めての学習動画の作成・配信に踏み切りました。ICT担当の私は、機器の操作や動画の製作などの面で、先生方を支援しました。学校再開後は、各教科で学習内容を精選し、授業の進度を速めました。生徒はそれについてきてくれて、私の担当教科であ

る数学の3年生の授業では今、余裕を持って演習問題に取り組んでいます。

今年度は、昨年度から準備してきた1人1台端末の活用が始まりました。新たな挑戦をしてこそ、本校の発展があることを教師間で共有し、授業改善を推進中です。私が担当する数学科に加え、複数の教科を横断する授業を行う情報科でも、授業を公開して、端末の効果的な活用方法の周知に努めています。

ICTの担当としても忙しくしていますが、常に大切に行っているのは、生徒との日常会話です。日々接しているからこそ気づく小さな変化に寄り添うことで、生徒が次の一歩を踏み出せればと思います。入試までに、いくつかの壁にぶつかるとは思いますが、どんな状況にあっても、授業や部活動に全力で取り組んできた生徒たちです。前向きに力を尽くし、自分の手で未来を切り拓いていってほしいものだと信じています。そして、その経験は、生徒を大きく成長させることでしょ。



生徒より

大 変な時ほど、西川先生は生き生きとしています。

急な代講でも、始鈴直前まで授業を楽しそうに考えていました。生徒への助言も、常に前向きです。受験科目ではない数学Ⅲの学習に悩んでいた時、「数学ⅠやⅡの学習にも役立つから頑張れ」と励まされ、今は迷いなく勉強に打ち込んでいます。先生は、数学と情報の授業を担当し、水泳部の顧問もしていて忙しいはずなのに、いつも私たちの横にいて、話を傾けてくれます。入試までに困難に直面しても、先生のように、そうした状況も楽しみたいと思います。

にしかわ・まさや 教職歴14年。同校に赴任して6年目。ICT活用委員会委員長。数学科、情報科。3学年担任。水泳部顧問。日本スポーツ協会競泳コーチ4。

兵庫県立御影高校 全日制／普通科／共学／1学年約320人／2022年度入試合格実績(現役のみ)国立大は北海道大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、九州大などに112人が合格。私立大は、同志社大、立命館大、関西大、関西学院大などに延べ879人が合格。

お客様サービスセンター

フリーダイヤル 0120-350455 [受付時間] 月～金8:00～18:00/土8:00～17:00(祝日、年末・年始を除く)

株式会社ベネッセコーポレーション岡山本社 〒700-8686 岡山市北区南方3-7-17